

[01\_03]九州大学情報基盤センター広報 : 全国共同  
利用版表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470384>

---

出版情報 : 九州大学情報基盤センター広報 : 全国共同利用版. 1 (3), 2001-10. 九州大学情報基盤センター  
バージョン :  
権利関係 :



## 編集後記

日常使うパソコンには UNIX 系の OS である FreeBSD をインストールしています。この編集後記はこの上で書いています。広報に原稿を書くときも、論文やプログラムを書くときも UNIX 系 OS 上です。FreeBSD は Linux Emulation 機能があるので、PDF ファイルも問題なく読めます。たまに Word や Excel ファイルを添付されてくるので vmware も使います。

問題はプレゼンテーションの道具です。

seminar.cls を fancybox や PSTricks などと一緒に使ってみました。TeX はやっぱり見映え重視のプレゼンテーションの道具としては使いにくいし。

パワーポイントは楽だけど、数式がねえ。

研究発表などでは、添字やギリシャ文字はけっこう使うので。

あと、テキスト形式じゃないから CVS で管理できないし。

MagicPoint も数式の扱いは面倒だし。

と、思っていたら最近 prosper という LaTeX のスタイルファイルを見つけました。一度、使ってみました。なかなかよい感じです。

もう少し使ってみたら解説記事にしたいと思いますので、お楽しみに。

(スポーツの秋を満喫している dai)

私がこの情報基盤センターに異動になって春、夏が過ぎ初めての秋を迎えつつあります。私は現在、6F に席を置いています。こんな高いところに居座るのは初めてのこと。高いところから見る箱崎キャンパスの季節の移り変わりも、また趣が違って面白いものですね。しかし、6F で窓を空け放しにしておくと、磁石で留めていたはずの掲示物が見事に四散しているには何度も閉口してしまいましたけど…

さて、秋は様々に形容されますが、皆様はどのように過ごされますでしょうか。私は川のせせらぎを聴くのが好きなのですが、それにちょっとしたアクセントを付けてくれるのが「虫の音」ですね。でも、これからの晩秋そして早春にかけては、その音は残念ながら聴けなくなってしまいます。本号が皆様のお手元に届く頃は、まだぎりぎり聴こえるんじゃないかな。ちょっと足を伸ばして、川のせせらぎと今年最後の虫の音を楽しみに出掛けてはいかがでしょう。

(S.T.)